



学校だより

# 温寧の丘

北海道小平高等養護学校

令和 8 年 3 月 24 日

第 5 号(通算119号)

## 「学校評価」について

北海道小平高等養護学校教頭 三浦 智子

令和7年度の学校評価（保護者・生徒・教職員対象）を、昨年11月に行いました。質問項目と結果は表のとおりです。4段階評価のうち、肯定的な評価「A:十分できている」「B:おおむねできている」と回答した割合を『達成率』としています。生徒・保護者・行政職員では全ての評価項目で、達成率が80%以上であり、高い評価をいただきました。

教職員の回答で達成率が80%未満であった以下の2点の評価項目について、結果の概要と今後の方策を説明します。

### 1 教育課程・学習指導

保護者の質問6「ICT機器の活用」に関する質問では達成率が100%、生徒の質問1の達成率も96.3%と高いことから、タブレットを活用した授業の充実について、一定の評価を得られています。しかしながら、教職員の質問14「ICT機器を活用した指導の充実」に関する質問に対し、達成率は63.1%でした。昨年度と比較するとC評価が減少、A評価が増加しており、達成率は+8%となっています。これは、寄宿舍でもICT機器の活用が推進された結果と推察されます。学校運営協議会では「商売でも、現代はあらゆる産業で使われている。」「小平町にはICT支援員がおり、教員の負担が減っている。そのような制度を活用できないか。」「人との直接的なつながりも大切である。」というご意見をいただきました。

これらのご意見も踏まえ、今後も主体的・対話的で深い学びを実現するための手段として、ICT機器の活用と日常的な学び合いを推進します。また、寄宿舍での幅広い活用と環境整備を積極的に進めてまいります。

### 2 教職員の研修（資質向上の取組）

質問17「教職員の人材育成」に関する質問で、達成率は78.2%でした。8割に満たないものの、昨年度比+37.4%となりました。校務分掌に位置付けた人材育成担当が役割を果たしたこと、校内委員会として設

置した「働き方改革推進委員会」の取組が効果的であったと考えられます。学校運営協議会では「留萌管内に一つの要となる特別支援学校の存在は貴重である。」「知的障がいのある方、グレーゾーンの方達の困り感を理解し、幅広い知識をもってほしい。」「コーディネーターが他の学校を訪問し、学校をつなぐ役割を果たすことで、専門性の維持を図ってほしい。」「校内研修をレベルアップする仕掛けを設定してはどうか。」というご意見をいただきました。

時代の変化に応じた高い資質能力を身に付けた教師を育成し、質の高い教職員集団を形成することは全国的な課題ともなっています。引き続き、働き方改革に取り組み、学ぶ時間や他者との協働的な学びの機会の確保、高め合う組織づくりを行ってまいります。また、計画的な校内研究、より良いモデルとなるミドル層の育成を推進します。

これらの結果は本校ホームページにも掲載しております。

項目	番号	生徒：評価項目	達成率	番号	保護者：評価項目	達成率	項目	番号	学舎教職員：評価項目	達成率	番号	行政：評価項目	達成率
目指す生徒像・育成する資質能力	1	あなたは、知りたいことや分からないことがあったとき、タブレットで調べたり、本を読んだり、他の人に聞いたりで解決していますか。	96.3	1	学校は経営方針や教育内容について十分な説明をしている。	93.3	1	1	あなたは学校教育目標や本校で育成する資質・能力を理解し、各部署の運営に参画している。	97.9	1	あなたは学校教育目標や本校で育成する資質・能力を理解し、各部署の運営に参画している。	100
	2	あなたは、自分の思ったことや考えたことを、周りの友達や大人に伝えようとしていますか。	85.2	2	学校や寄宿舎での指導内容はお子さんの「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体的に学習に取り組む態度」を身に付けるものとなっている。	93.3	経1	2	あなたは自分の特性を發揮し、協働して業務を推進している。	87	2	あなたは自分の特性を發揮し、協働して業務を推進している。	100
	3	あなたは、将来の夢や目標をもって、生活や学習に取り組んでいますか。	92.6	3	学校や寄宿舎は『個別の指導計画』に基づき目標・手立て、評価を分かりやすく説明している。	93.4	経2	3	あなたは学年、分掌、学舎、事務所で必要な情報を共有し、組織的に業務を推進している。	95.6	3	あなたは学年、分掌、学舎、事務所で必要な情報を共有し、組織的に業務を推進している。	100
	4	あなたは、失敗しても、あきらめずに最後までやろうとしていますか。	96.3	4	学校はお子さんや保護者の教育的ニーズに応じて『個別の教育支援計画』や『個別の指導計画』を作成している。	93.4	経3	4	あなたは学校課題の改善に向け、積極的に業務に取り組んでいる。	91.3	4	あなたは学校課題の改善に向け、積極的に業務に取り組んでいる。	100
	5	あなたは、友達や周りの人に対して、やさしくしていますか。	96.3	5	学校や寄宿舎では生徒の障がい特性に応じた指導をしている。	93.3	経4	5	あなたは校内研修やオンライン研修等に積極的に参加し、専門性の向上に取り組んでいる。	82.6	5	あなたは研修等に積極的に参加し、専門性の向上に取り組んでいる。	100
	6	あなたは、他の人と意見が違ってても、話し合えることができますか。	88.9	6	学校はコンピュータやタブレット端末などを活用し、指導の充実を図っている。	100	経5	6	あなたは新学習指導要領に基づいた授業実践を行い、評価・改善に取り組んでいる。	89.1	6	学校や寄宿舎は、分かりやすく情報提供をする等、地域に十分な理解啓発を行っている。	100
	7	あなたは、友達と一緒に協力して、行事や作業学習などに取り組むことができますか。	92.6	7	学校や寄宿舎では地域資源を活用した多様な教育活動を推進している。	86.7	経5	7	学校や寄宿舎は教育課程（寄宿舎では運営計画）の評価を適切に行い、改善につなげている。	97.9	7	学校や寄宿舎では組織的に互いを高め合ったり人材を育成したりする仕組みができています。	100
	8	あなたは、地域に出る学習に、やりがいや楽しさを感じられますか。	96.3	8	学校はホームページ、通信やメール配信などで学校の様子や様々な情報を分かりやすく伝えています。	93.3	経5	8	あなたは生徒の実態に合わせて「知識・技能」「思考力・判断力・表現力」「主体的に学習に取り組む態度」を身に付ける指導内容を設定している。	91.3	8	あなたは生徒の人権を尊重するとともに、ふさわしい服装や態度で業務に当たっている。	100
	9	あなたは、言われてからではなく、自分で考えて行動するようにしていますか。	81.5	9	教職員は生徒の人権を尊重するとともに、ふさわしい服装や態度で指導に当たっている。	93.3	教1	9	あなたは『個別の指導計画』の目標・手立て、評価を日々の指導で活用し、適宜、手立ての改善を図っている。	93.5	9	あなたは危機管理マニュアル等を踏まえて、子どもの安心・安全を意識している。	100
教員	10	学校の授業は、自分に合った教え方で、分かりやすいですか。	100	10	学校は危機管理やいじめ対策を適切に行っている。	93.3	教1	10	あなたは保護者と連携して『個別の教育支援計画』等を学校や寄宿舎で作成し、指導の根拠となるものを丁寧に説明している。	87	10	学校は学習費や就学奨励費などについての説明や相談への対応を適切に行っている。	100
	11	学校や寄宿舎で、あなたの気持ちや分かってくれる先生はいますか。	100	11	学校は学習費や就学奨励費などについての説明や相談への対応を適切に行っている。	100	教1	11	あなたは知的障がいや閉居等の障害特性を理解して適切な指導をしている。	91.3			
							教1	12	あなたはそれぞれの生徒の発達段階に応じた指導を行っている。	93.5			
							教1	13	あなたは『個別最適な学び』と『協働的な学び』を意識した指導を行っている。	91.3			
							経6	14	あなたはICT機器を活用した指導の充実を図っている。	63.1			
							経7	15	あなたは地域と連携・協働し、多様な教育活動を推進しようとしている。	84.8			
							経8	16	学校や寄宿舎は、分かりやすく情報提供をする等、地域に十分な理解啓発を行っている。	82.6			
							経10	17	学校や寄宿舎では組織的に互いを高め合ったり人材を育成したりする仕組みができています。	78.2			
							教4	18	あなたは人権尊重の理念に立った指導を行っている。	100			
							教6	19	あなたは危機管理マニュアル等を踏まえて、子どもの安心・安全を意識した教育活動を行っている。	91.3			

令和7年度 北海道小平高等養護学校 学校評価集計結果

回答数

【生徒】27 (100%) 【保護者】15/27 (55.6%)  
【教職員・事務】46 (100%)・10 (100%)

表の見方

- ・4段階評価のうち肯定的な評価「A：十分できている」「B：おおむねできている」の割合を達成率としています。
- ・達成率が80%以上の項目は緑色にしています。70%未満は赤色にしています。
- ・昨年度比、達成率が上昇している項目は、太字で、背景塗りつぶしをしています。
- ・項目は学校経営方針との関連を示しています。また、関連する項目は線でつないでいます。(経=経営の方針・重点、教=教育活動・指導の重点)